

# 北陸産業活性化フォーラム

参加無料

日時

令和5年10月6日(金) 13:30~15:30 [13:00 会場受付開始]

場所

ホテル金沢 4階「エメラルド B」 [住所：金沢市堀川新町1番1号]  
※オンライン併用 [会場参加の定員は60名]

## ◇ 統一テーマ 『企業の競争力を強化するためのヘルスケア』 ◇

基調講演

13:30~14:40

【演題】

『来年度から始まる健康日本 21 第三次を見据えた職域ヘルスケア  
～女性と若年層のウェルビーイング  
(健幸)の実現に向けて』

【講師】

株式会社ヘルスケア・ビジネスナレッジ  
代表取締役社長  
事業構想大学院大学 特任教授  
西根 英一氏



【講演趣旨】

チーム間や個人間で競い合うといった健康プログラムやメタボをはじめとする健康目標は、果たして女性や若年層の健康づくりに合っているのだろうか。

職域ヘルスケアで、これまで置き去りにされてきた女性健康と若年層健康のあり方を見直す時期がやってきた。

令和6年4月から始まる厚生労働省「健康日本21第三次」では、地域だけでなく職域におけるヘルスケアの重要性が高まり、女性と健康無関心層(特に若年層)への健康アプローチが問われることになる。

かつて、厚生労働省「健康日本21のプロジェクト」推進室長を務め、いま健康産業のプロジェクトを全国各地の自治体でリーディングする西根英一氏が、職域ヘルスケアをテーマに、企業が経営力を保ち伸ばすために求められる女性健康と若年層健康の要件について解説する。

【講師紹介】

事業構想大学院大学 特任教授、千葉商科大学サービス創造学部 特命教授、北海道科学大学薬学部教授(非常勤)として、ヘルスケア事業の研究と教育、株式会社ヘルスケア・ビジネスナレッジ代表取締役社長としてヘルスケアビジネスの開発と推進に取り組む。近著に『ヘルスケアビジネスの図本Ⅱ～ヘルスケアの事業構想50のチェックポイント』。

講演

14:45~15:30

【演題】

『新しい健康社会の実現  
- 健康経営の推進と PHR  
(Personal Health Record)の活用 - 』

【講師】

経済産業省 ヘルスケア産業課  
係長 徳増 陽氏



※PHR とは、消費者がネットを通じて、健康・医療に関する生涯的な個人情報(既往症、使用薬、アレルギー等)を主体的に管理できる仕組み。またその記録。医療機関などとの情報共有も可能。

【講演趣旨】

我が国が直面する課題である少子高齢化。生産年齢人口が減少する一方で社会保障費は拡大している。

この現状を踏まえ、経済産業省では、「国民の健康増進」「持続可能な社会保障制度構築への貢献」「経済成長」の同時実現に向けて、予防・健康づくりの投資促進、データの利活用、ヘルスケアサービスの信頼性確保等、様々な施策を打ち出している。

近年注目されている「健康経営」は、企業の価値向上を目指す人的資本の土台として、取り組む企業が急速に拡大している。取組企業の中には、従業員の健康増進効果のみならず、組織活性化や人材獲得、生産性向上等、組織としての効果を実感する企業も多い。

この健康経営をメインに、PHRの活用、地域のヘルスケアサービス創出といった、新しい健康社会を目指すヘルスケア政策の全体像について解説する。

【講師紹介】

コロナワクチンや墓地衛生等、地域の保健福祉施策に携わり、2022年8月より経済産業省ヘルスケア産業課に着任。健康経営の普及促進に取り組む。

参加申込み・お問合せ

参加ご希望の方は、令和5年10月3日(火)までに、右記 QR コード

またはアドレスからお申し込みください。 <https://forms.office.com/r/f5M3unkUNd>

※開催2日前までに招待 URL をお送りいたします。



主催・事務局：一般財団法人北陸産業活性化センター [Mail: [sanka@hiac.or.jp](mailto:sanka@hiac.or.jp) TEL: 076-264-3001]

共催：北陸経済連合会、北陸マイクロナノプロセス研究会、ほくりく先端複合材研究会、NPO法人北陸ライフケアクラスター研究会、ほくりく環境・バイオマス研究会

協力：経済産業省 中部経済産業局電力・ガス事業北陸支局